

〈もったいないな〜〉

長野県でネイチャーゲームの講座があり、4日間家を空けて5日ぶりの畑に行く。黄色と赤のミニトマトがたわわに実ってるはず・・・。と思ったのに、それほどでもなくガッカリ。長雨が続いたせいかなと雨のせいにしていたら、何のことはない地面にたくさん落ちていた。トマトは完熟すると触っただけでもポロっと落ちる。ここ数日は雨だけでなく風が強い日もあったので熟したもののから落ちたのかもしれない。それにしても落ちたトマトは真っ黄色に色づいて、ホントに美味しそう。なんでもなければ拾って食べてしまうのだが、割れてしまって多分美味しくない。今年は雨が多いので甘さは今一つだが、それでも畑で完熟したものは美味しい。トマトは、チョコッと色づいたものを採って数日おけば赤や黄色になって見た目美味しそうになる。が、そんなトマトはちっとも美味しくない。やっぱり畑で完熟しないと！



上のミニトマトは苗を買ったものだが、他に「ポンデローザ」という在来種のタネを蒔いてみた。ごつごつしていて、適度な酸味と甘みがありトマト本来の味がすると言う。そういえば子どもの頃のトマトはいびつな形をしていたのを思い出した。見てくれだけのトマト、フルーツのようなトマトではなく、畑でもいでその場でガブリと丸ごと食べるトマト、う〜ん、熟するのが待ち遠しい。(モンテローザ→)

